2022年　クリスマス・イブ礼拝

12月24日（土）19：00より

◇ 司式者による開会のことば

前　　奏	「いざ友よ、み神をたたえまつらん」	奏 楽 者
招　　詞	マタイによる福音書　２章4-6節	司 式 者
賛　　美	新生讃美歌173番「ああベツレヘムよ」	一　　同
祈　　り		司 式 者
聖　　書	マタイによる福音書　２章7-12節	司 式 者
特別賛美（オルガン）	「パストラーレ」BWV590より	奏 楽 者
メッセージ	**「わたしの贈り物は」**	朴 思郁 協力牧師
祈　　り		宣 教 者
賛　　美	新生讃美歌192番「みたりの博士は」	一　　同
献身の祈り		献身祈祷奉仕者
献　　金		一　　同
特別賛美（聖歌隊）	「さやかに星はきらめき」	
賛　　美	新生讃美歌163番「きよしこの夜」	一　　同
後　　奏		奏 楽 者

◇ 司式者による閉会のことば・ご案内

＜聖　書＞　マタイによる福音書　２章7-12節

　そこで、ヘロデは占星術の学者たちをひそかに呼び寄せ、星の現れた時期を確かめた。そして、「行って、その子のことを詳しく調べ、見つかったら知らせてくれ。わたしも行って拝もう」と言ってベツレヘムへ送り出した。彼らが王の言葉を聞いて出かけると、東方で見た星が先立って進み、ついに幼子のいる場所の上に止まった。学者たちはその星を見て喜びにあふれた。家に入ってみると、幼子は母マリアと共におられた。彼らはひれ伏して幼子を拝み、宝の箱を開けて、黄金、乳香、没薬を贈り物として献げた。ところが、「ヘロデのところへ帰るな」と夢でお告げがあったので、別の道を通って自分たちの国へ帰って行った。

（日本聖書協会『新共同訳　新約聖書』より）